

《合併15周年記念》
久喜市の未来を語らうタウンミーティング
～住み続けたいまちの実現に向けて～

日 時：令和7年8月9日（土）14時～15時15分

場 所：桜田コミュニティセンター

参加人数：43名

【意見交換要旨】

①. 公共交通（バス路線）の課題について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
高齢者にとって駅への移動負担が大きく、現状の公共交通は利用しにくいです。 東鷲宮駅方面へのバス路線の延伸や見直しを検討してほしいです。	交通空白地域の解消は重要な課題と認識しています。 今後はバス路線の再編に加え、デマンド交通や補助タクシーなどの多様な手法を組み合わせた再構築を検討します。 駅やバス停から遠い地域にお住まいの皆様の声を聞き、利便性の確保に努めます。

②. 投票所の環境改善について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
投票所となる小学校体育館への冷暖房整備、または空調設備のあるコミュニティセンターへの投票所変更を要望します。	小学校へのエアコン設置は、中学校での導入効果を検証した上で検討します。 また、コミュニティセンターの投票所利用については、今後の公共施設のあり方を検証する中で、検討を進めてまいります。

③. 桜田地区の再開発と高齢化対策について

主な意見・提案	市長の回答（要旨）
桜田地区の高齢化に対応するため、再開発を促進してほしいです。 また、独居高齢者の見守りや救急対応について、市の支援・協力を求めたいです。	再開発については、地権者の皆様の間で合意形成がなされるようであれば、持続可能なまちづくりとして市も応援します。 高齢者支援については、救急需要が増加する中、民生委員や地域コミュニティと連携した「誰一人取り残さない」体制づくりを支援してまいります。

④. 高齢者応援商品券の運用と中学校の制服自由化について

主な意見・提案	市長・教育長の回答（要旨）
高齢者応援商品券について、市内限定ではなく広く使える形式を検討してほしいです。 また、家計負担軽減のため、中学校の制服を自由化するなど柔軟な対応を考えてほしいです。	（市長）商品券は敬老の祝いと共に、地域経済の活性化を目的としており、市内での消費を促すため現状の仕組みとしています。 （教育長）制服は各学校が判断しており、近年は暑さやジェンダーへの配慮から見直しが進んでいます。 市としては、高価になりすぎないように配慮を求めつつ、各校の主体的な取り組みを注視します。

⑤. 今後の学校教育の在り方について

主な意見・提案	教育長の回答（要旨）
家庭環境や社会状況が変化する中で、学校・保護者・児童生徒・PTAの関係性はどう変わっていくべきか、教育長の考えを伺います。	教育における「不易流行」を重視し、デジタル化などの変化に対応しつつも「こどものため」という本質的な関係は守るべきと考えます。 本市では学校運営協議会を通じ、地域・保護者が学校運営に参画する「協働の教育」を推進しています。組織の形が変わっても、保護者同士の連携や信頼関係の重要性は今後も変わりません。

⑥. 義務教育学校の今後の展開について

主な意見・提案	市長・教育長の回答（要旨）
市内初の義務教育学校として、鷺宮西小中学校が開校されますが、今後の市内全域における整備計画や展望について伺います。	（教育長）義務教育学校による9年間の一貫教育は、教育内容の充実に有効であり、学校の小規模化が進む地域における適正配置の1つの選択肢と考えています。 （市長）少子化に伴い、適正な集団規模での教育を求める声がある一方、地元の学校がなくなることへの懸念もありますので、地域の皆様と丁寧に議論を重ね、次世代のための最適な教育環境の整備に努めます。